

# MS&AD Report

中間ご報告

2024年4月1日 ▶ 2024年9月30日

MS&AD MS&ADインシュアランスグループ

証券コード：8725

取締役社長 グループCEO

船曳 真一郎

## ごあいさつ

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ここに2024年度中間期（2024年4月1日から2024年9月30日まで）のご報告をお届けします。

当中間期の状況ですが、政策株式の売却を進めた国内損害保険が大きく増益したほか、国内生命保険、海外子会社もロイズ・再保険やアジアを中心に各地域がそれぞれ増益し、中間純利益は前期比+3,714億円の4,589億円となりました。また、通期業績予想については、「親会社株主に帰属する当期純利益」として、前期比+2,600億円の6,300億円を見込んでおります。

株主還元については、年初の予想から変更はなく、1株当たり年間145円を予定しております。また、総額600億円を上限とする自己株式取得を決議いたしました。

グループCEOに就任した私に求められている大きな役割は、国内で発生した保険料調整行為や不適

切な保険金請求、情報漏洩など、損害保険業界のビジネス慣行に起因するさまざまな問題を是正するとともに、公正な競争を大前提に、グループの有する財務資本や人的・知的資本を最大限に活用して持続可能な成長を実現し、企業価値を拡大することです。

公正な競争を大前提とした業務運営を定着させるため、国内損害保険事業を中心に、ビジネススタイルの変革を進めていきます。

そして、保険本来の機能に加えて補償・保障前後のソリューションを強化することにより、お客さまや社会にとって最も価値ある商品・サービスを提供し、国内のビジネス環境が変化するこの局面において、競争力を発揮して成長につなげていきます。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも当社グループの取組みにご期待いただき、変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

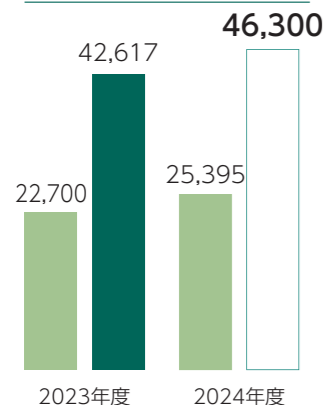
以上

## 業績ハイライト

■ 中間期 ■ 通期 □ 通期(今回予想)

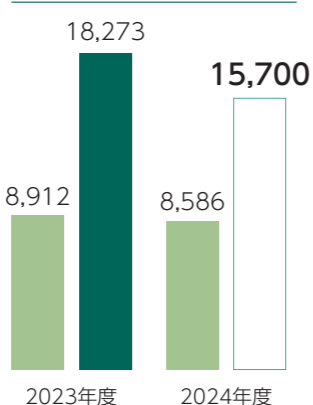
正味収入保険料 (単位: 億円)

25,395億円  
(前年同期比 11.9%増) ↑



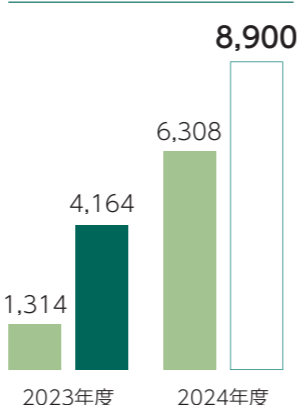
生命保険料  
(グロス収入保険料) (単位: 億円)

8,586億円  
(前年同期比 3.7%減) ↓



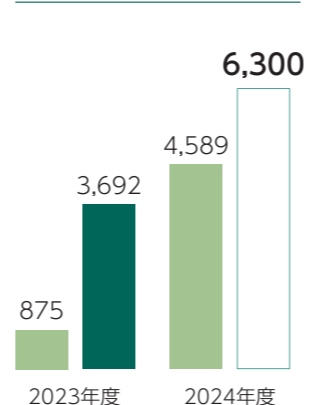
経常利益 (単位: 億円)

6,308億円  
(前年同期比 380.0%増) ↑



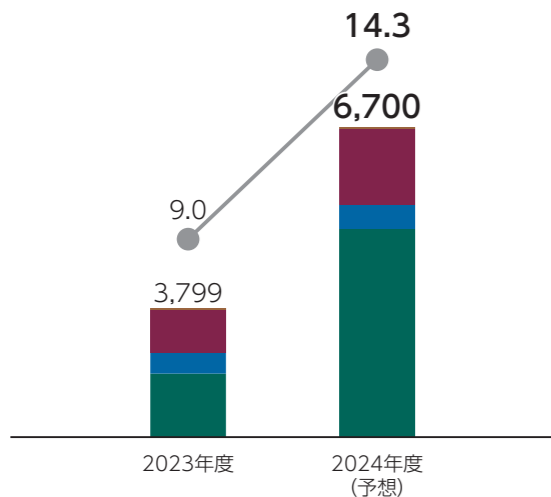
親会社株主に帰属する  
純利益 (単位: 億円)

4,589億円  
(前年同期比 424.5%増) ↑



## グループ修正利益 (億円) と グループ修正ROE (%) の推移

■ 国内損保事業 ■ 国内生保事業 ■ 海外事業  
■ 金融サービス事業/デジタル・リスク関連事業  
● グループ修正ROE



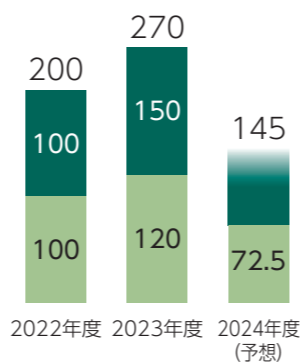
## 株主還元について

中間配当は期初予想通り、1株当たり72.5円とします。  
また、あわせて600億円を上限に自己株式取得を実施する予定です。

1株当たり  
配当金額 (単位: 円)

■ 中間配当 ■ 期末配当

中間配当金 1株につき72.5円



※当社は2024年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2023年3月期及び2024年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2025年3月期 (予想) については、当該株式分割後の数値を記載しております。

## グリーンアースプロジェクト



熊本県球磨川流域

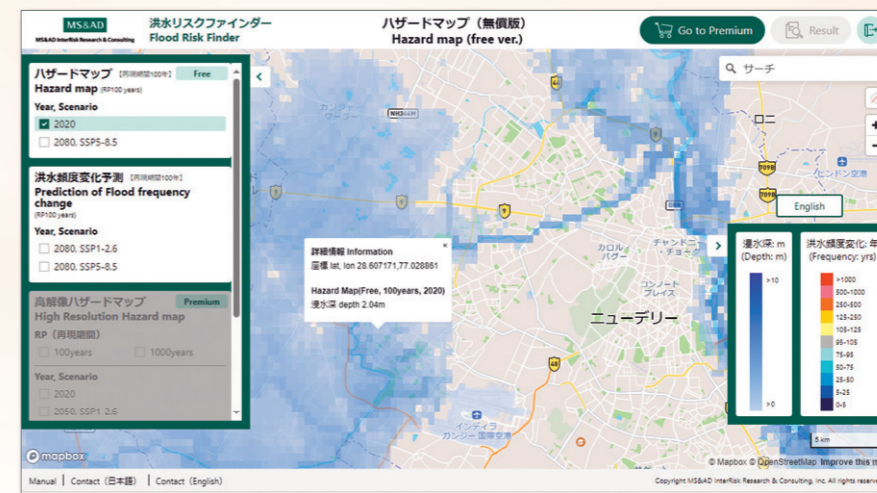
自然の機能を活かして社会課題を解決する「Nature based Solution」の取り組みが、世界中で注目を集めています。MS&ADグループは、これを「グリーンレジリエンス」と呼んで、事業活動に取り入れて推進しています。

# ステークホルダーとの価値共創・CSV取組による成果

MS&ADインシュアランスグループのビジネスモデルは、社会課題を解決するソリューションを提供することです。グループの多様な知識・経験・技術とAI・テレマティクス・デジタルデータなどの先進技術を掛け合わせて、新たなサービスを提供し、グループの成長につなげて参ります。

## 洪水リスクファインダー(MS&ADインターリスク総研)

近年の洪水の頻発・激甚化を受けて、将来も見据えて洪水リスクの影響を把握したいという、企業のニーズが高まっています。産学連携取組を通じて開発した「洪水リスクファインダー」は、世界全域における定量的な影響評価を可能にし、気候変動による物理的リスクの定量的な把握を支援します。



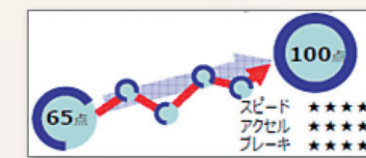
## テレマティクス自動車保険(あいおいニッセイ同和損保)



運転診断レポート



脳のトレーニングアプリ



安全運転スコア

「テレマティクス自動車保険」は、万一の際の補償に加え、通信技術を活用して取得した走行データをもとに、安全運転スコアに応じた保険料、安全運転アドバイス等、事故の未然防止につながるサービスを提供しています。また、安全運転によるCO<sub>2</sub>排出削減量情報を提供し、エコドライブの推進にも貢献しています。2024年6月時点で185万台以上のご契約をいただいています。

## 凍結卵子専用保険(三井住友海上)

女性の社会進出や晩婚化の影響で、不妊治療の需要が増加しています。その中で、卵子凍結は有効な選択肢の一つですが、知名度が低く利用料も高額であり、凍結卵子の死滅には補償がないという課題がありました。そこで、より多くの女性が選択肢を持ち、安心して利用できるようにするために、凍結卵子専用の保険を開発しました。この保険は、偶発的な事故による損害を補償するもので、卵子バンクの普及を推進し、女性の社会進出の促進や少子化問題の解決に貢献します。





# 会社概要／株式の状況

## 会社概要 (2024年9月30日現在)

社名	MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社
本店所在地	東京都中央区新川二丁目27番2号
設立	平成20年(2008年)4月1日
資本金	1,013億6,712万3,391円
従業員数	38,456名(連結)

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎事業年度終了後3か月以内に開催します。
配当の基準日	期末配当金：毎年3月31日 中間配当金：毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵送物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031
特別口座の 口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社および 三菱UFJ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告の方法により、下記ホームページに掲載します。ただし、事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載します。 <a href="https://www.ms-ad-hd.com/ja/ir/notification.html">https://www.ms-ad-hd.com/ja/ir/notification.html</a>

## 株式の状況 (2024年9月30日現在)

発行済株式の総数	1,608,398,708株
株主数	194,850名
所有者別株式分布状況	
外国人・外国法人	52,445万株 (32.6%)
金融機関	53,960万株 (33.5%)
個人・その他	27,020万株 (16.8%)
その他国内法人	20,050万株 (12.5%)
証券会社	7,361万株 (4.6%)

## 株式に関するお手続きについて

- お受け取りがお済みでない配当金を受け取るお手続き  
三井住友信託銀行株式会社までお申し出ください。  
なお、配当金は、支払開始の日から満3年を経過しますと、当社定款の規定によりお支払いできなくなりますので、お早めにお受け取りください。
- その他のお手続き  
(1) 証券会社に口座をお持ちの場合：お取引先の証券会社へお申し出ください。  
(2) 証券会社に口座をお持ちでない場合：特別口座での管理となっておりますので、三井住友信託銀行株式会社または三菱UFJ信託銀行株式会社へお申し出ください。

### 配当金を「配当金領収証」で受領されている株主さま

配当金を銀行等の預金口座へ入金する手続きをしていただきますと配当金支払開始日に株主さまご指定の口座に振り込まれ、迅速かつ安全・確実に配当金をお受け取りいただくことができます。

振込手続きをご希望の株主さまは上記「2.その他のお手続き」に記載の証券会社または信託銀行へお申し出ください。

### お問い合わせ先

三井住友信託銀行株式会社  
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
☎ 0120-782-031

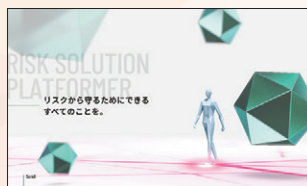
三菱UFJ信託銀行株式会社  
〒183-0044 東京都府中市日鋼町1番地の1  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
☎ 0120-232-711

## MS&AD統合レポート2024

統合レポートでは、MS&ADグループの中長期的な価値創造についてご理解を深めていただくために、長期的な方向性、中期的な戦略、これらの企業価値創造を支える仕組みなどについてご説明しています。



MS&ADの  
オフィシャル  
サイト>株主  
投資家情報



MS&ADの  
価値創造  
ストーリー  
特設サイト



リスクソリューション・  
プラットフォームの  
解説動画も掲載